

教科	数学科	学年	3年	時間数	5 / 週
使用教科書 副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学数学3 (教育出版) A WinPass 中学数学3 (文理) B 基礎から発展へ 数学3年 (正進社) C 栃木県リハーサル数学 (浜島書店) ④AおよびBは課題を中心に活用する。 Cについては課題および総合復習として授業内で利用する。 				
学習の目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 数の平方根，多項式と2次方程式，図形の相似，円周角と中心角の関係，三平方の定理，関数$y = ax^2$，標本調査などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・ 数の範囲に着目し，数の性質や計算について考察したり，文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力，図形の構成要素の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，その特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，標本と母集団の関係に着目し，母集団の傾向を推定し判断したり，調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を養う。 ・ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとする態度を養う。 					

評価基準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができた。	数学を活用して事象を論理的に考察する力，数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けることができた。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付けることができた。
評価の仕方	定期試験，提出物などによる平常点をもとに総合的に評価する。	

教科書	単元		各月における進捗予定													
			1学期				2学期				3学期					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
第1章 式の計算	1	多項式の乗法と除法	●													
	2	因数分解	●	●												
	3	式の活用		●	●											
第2章 平方根	1	平方根			●											
	2	平方根の計算			●											
	3	平方根の活用			●											
第3章 2次方程式	1	2次方程式とその解き方			●	●										
	2	2次方程式の活用				●										
第4章 関数 $y = ax^2$	1	関数 $y = ax^2$				●										
	2	関数 $y = ax^2$ の活用				●										
	3	いろいろな関数				●	●									
第5章 相似な図形	1	相似な図形					●	●								
	2	平行線と線分の比						●								
	3	相似な図形の面積の比と体積の比						●	●							
	4	相似な図形の活用							●	●						
第6章 円	1	円周角の定理									●					
	2	円周角の定理の活用									●					
第7章 三平方の定理	1	三平方の定理									●	●				
	2	三平方の定理の活用									●	●				
第8章 標本調査	1	標本調査										●				
	2	標本調査の活用										●	●			
入試対策	総合問題												●	●		

その他特記事項

○習熟度別の少人数指導は、週1時間を利用し問題演習を中心に行う。
なお、3学期は進路別に分ける。